



ふじほいくえんだより



令和4年2月1日 【発行】ふじ保育園

いつもふじ保育園の教育、保育にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

例年通り雪が降り積もり、送迎時には大変ご迷惑をお掛けしております。人の手では賄いきれないところは業者さんをお願いしております。しかしながら、今年は例年以上に業者さんへの依頼が多く順番待ちになってしまっております。できる限りの整備をして参りますが何卒ご容赦お願いいたします。

1月中旬よりコロナ感染拡大が続いております。小学校が学校、学年、学級閉鎖となり秋田市内の保育園でもクラスターが発生しております。

ふじ保育園はお陰様で今のところ感染は発生しておりませんが、いつ感染、クラスターの発生となるか分かりません。すでに対岸の火事ではない状態です。園内では、職員はじめ感染防止の観点から今以上に換気、消毒をはじめ日頃の行動にも気を遣いながら対応して参ります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

今回感染拡大しているオミクロン株は感染力が強く、特にワクチン未接種の低年齢児中心に拡大が広がっています。一部では重症化しにくいと言われておりますが、持病のある方や高齢の方は油断できないとも言われています。いずれ治療薬がまだ開発されておられません。今まで以上に感染防止をして参ります。

小学校、保育園の感染拡大で休校、休園が出ています。それに伴い保育士の休みも突発的に発生しております。(感染者や濃厚接触者ではありません。)このような事態を鑑みて市役所より保育士人員配置の柔軟対応の指示がありました。今後、子どもたちの安全で安心な保育の保証ができない状態に陥る可能性もあります。そのような事態にならないために対策をして参りますが、もし、ご自宅等でお子様の保育が可能な場合はお休みして頂ければありがたいです。

今まで以上に子どもたちが楽しく、保護者様が安心して預けて頂けるよう努めて参ります。また、何かございましたらお気軽に園長に話しかけてください。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

園長 佐川 ひとみ

***** 行事予定 *****

日	曜日	主な行事	身体測定日	誕生会	3歳以上児 今月の各教室
3日	木	豆まき会			クッキング
10日	木				レッツゴー
15日	火	避難訓練			
17日	木	いるか組クラス懇談会	らっこ組		
18日	金	らっこ組クラス懇談会	あしか組		
21日	水		いるか・くじら組	あしか組	
22日	木	あしか組クラス懇談会		くじら組	
24日	木		めだか・ぺんぎん組		
25日	金	ぺんぎん組クラス懇談会		ぺんぎん組	サッカー

※年間行事計画では4日(金)サッカー教室でしたが、中止になりました。

※クラス懇談会については、新型コロナウイルス感染症拡大により検討中です。

中止の場合は別途お知らせいたします。ご了承ください。

* 節分の由来 *

お子さんから、「節分ってなあに?」と聞かれることはありませんか?そのような時は、子ども達に分かりやすい表現で伝えてみましょう。



【節分ってなあに?】

『節分は、1年の終わりにやっていた行事で、新しい年を元気に過ごせるように願いを込める日なんだよ。だから、悪いことが起きないように、豆をまいて悪い鬼を追い払うよ!』

【どうして豆をまくの?】

『鬼は豆が大の苦手なんだよ。だから、悪いものをもって来る鬼がこないように、豆をまいてやっつけよう!』

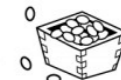
【鬼は外、福は内ってなあに?】

『鬼は外、福は内は、悪い鬼は外に追い払って、みんなへの幸せが中に入ってくるようにという意味があるんだよ。だから、この言葉を言いながら豆をまいて、みんなが元気に一年を過ごせるようにしようね』

【どうして豆を食べるの?】

『悪い鬼を追い払った豆を、年の数だけ食べると病気になりにくいって言われているんだよ。数を数えながら、食べてみようね』

※園では、本物の豆(大豆や落花生など)を使用せず豆まきを行っています。近年「豆」による事故が多発していることから、行政機関より注意喚起がありました。ご理解の程よろしくをお願いいたします。



丈夫な体をつくる食べ物

病気から子どもの体を守るために、食生活で免疫力を高めましょう。

朝は、味噌汁や納豆などの発酵食品を含むメニューで酵素を摂りましょう。

毎日の食事には、卵、魚、肉、大豆製品等のたんぱく質を多く含む食品をバランスよく選びましょう。

また、野菜や果物からビタミンの摂取を忘れずに。

冬の時期は、1日に1個、みかんを食べることで手軽にビタミンCを摂ることができます。

～栄養がつまった冬野菜～

だいこん・かぶ・はくさい・こまつな



ほけんだより

3歳以降の

肥満に要注意!

乳幼児期は体重の変動が激しく、しょっちゅう増えたり減ったりしますが、あまり心配いりません。特に1歳くらいまでの肥満は乳児肥満といって、歩けるようになり運動量が増え、とどんどん体がしまってきます。

ただ、心配なのは3～6歳にかけて太ってきた場合。そのまま肥満につながりやすいので注意しましょう。

- ・スナック菓子やジュース類のとりすぎに注意
 - ・本人の好きな遊びで楽しくたくさん体を動かす
- 肥満になってから食べることを我慢することは子どもにとって大変ストレスになります。

日頃から気をつけていきましょう。

お 願 い

◎□の中にパンやお菓子などを入れたままの登園は大変危険です。朝ごはんを食べる時間がないなど、様々なご事情はあるかと思いますが、安全第一です。あめ・グミなども含め、□の中に食べ物を入れた状態での登園は、お控えくださるようお願いいたします。